

## 月面領域分割のための分光データ分類手法の予備的検討

## Preliminary classification of lunar spectral data for geologic mapping

# 木村 賢一 [1]; 浅田 智朗 [2]; 出村 裕英 [3]; 平田 成 [2]; 会津大月惑星科学グループ 出村裕英 [4]

# Kenichi Kimura[1]; Noriaki Asada[2]; Hirohide Demura[3]; Naru Hirata[2]; Demura Hirohide Aizu Lunar and Planetary Science Group[4]

[1] なし; [2] 会津大; [3] 会津大学; [4] -

[1] none; [2] Univ. of Aizu; [3] Univ. of Aizu; [4] -

2007年夏に打上が予定されている月探査機 SELENE のデータ解析の準備が急がれている。大容量ゆえに、かつて人手で行われていた地質図描画(地質区分と境界・物質推定)作業を半自動化することが求められている。SELENE 搭載のマルチバンドイメージャ(MI)の9バンドの画像を用いて、領域分割するアルゴリズムを提案することが目標である。マルチバンド画像データに基づく先行研究で、単にスペクトル情報だけで領域分割を行う例はあったが、それだけでは撮影条件や地形の影響が大きいことや、境界が曖昧で分割それ自体に一定の困難さがあるため、地質分類という観点から見て十分な成果を挙げられるには至っていない。そこで、本研究では、スペクトル情報に加えて画像テクスチャに基づく特徴量も複数併用したクラスタリング処理することで、よりよい分類が出来るかどうかを試みた。その結果を報告する。